

2025中期経営計画

2021年～2025年
～事業環境の変化とその対応～



東京特殊電線株式会社

2021年12月6日

【目次】

1. 25中計 進捗状況
2. ESGの取組み
3. 新市場区分の選択
4. 改訂CGコードへの対応

顧客の価値創造のため
環境・社会に貢献する技術・製品を提供し
成長し続ける企業を目指す

注力市場

通信インフラ

- ◆ 5G基地局向けに細径低損失の**高性能同軸ケーブル**を拡販



モビリティ

- ◆ 世界規模で需要が増加するxEV向けに**シートヒータ線**を増産・安定供給



小型トランス

- ◆ 半導体の高周波化に対応した**新三層絶縁電線**を安定供給



基板・半導体検査装置

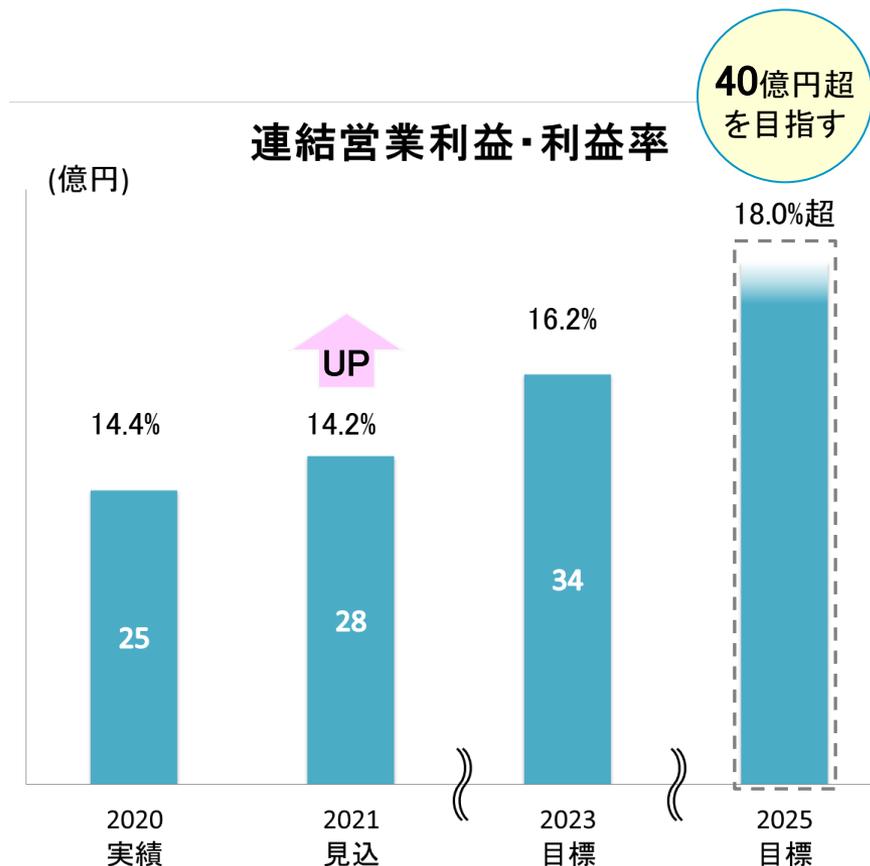
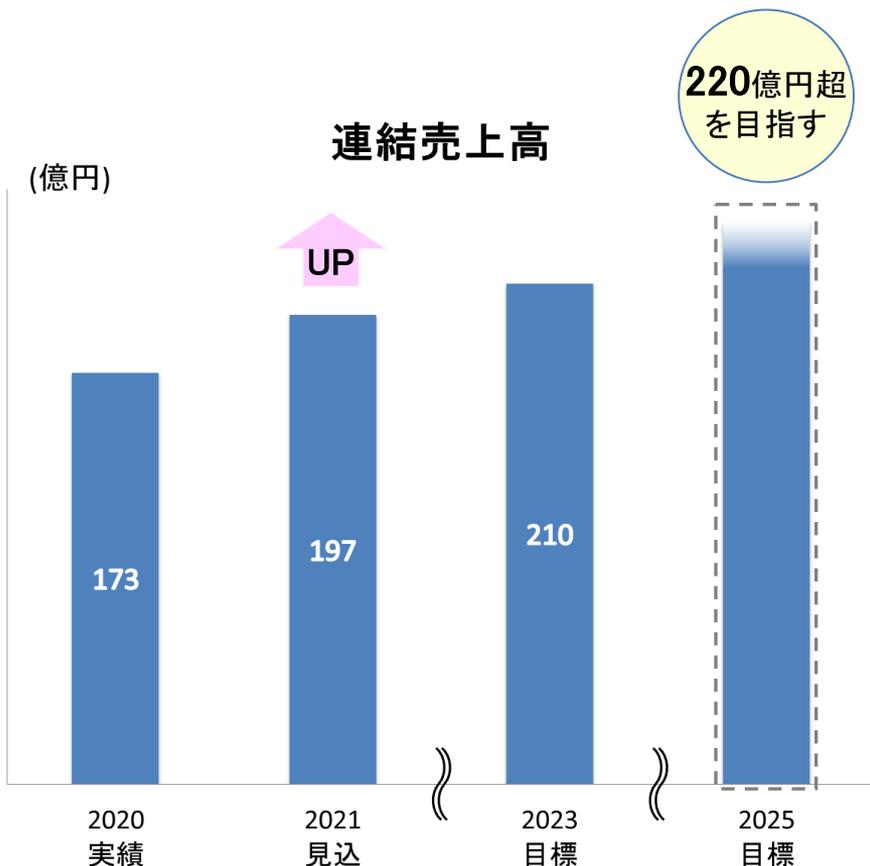
- ◆ 集積度が高まる半導体の検査向けに細径化した**コンタクトプローブ**を増産



1.25 中計 進捗状況

財務指標

注力市場の需要に応え、事業を拡大



ROE : 各事業年度10%超

(注) 当社は2021年度の業績見込を10月29日に上方修正しております

1.25 中計 進捗状況

事業環境の変化とその対応

事業環境

◆ 銅地金

環境変化

対応

- 価格高止まり
- 生産効率化・販売価格是正

国内銅建値
1千円超 / kg

◆ 原油価格

環境変化

対応

- 価格高騰
- 原価低減・販売価格交渉

ナフサ
5万円超 / kl

◆ 物流コスト

環境変化

対応

- コンテナ不足などにより輸出入コスト上昇
- 購入材料は販売価格に転嫁
- 輸出販売はFOBが大半で影響は軽微

1.25 中計 進捗状況

事業環境の変化とその対応

通信インフラ



策定時

市場動向

通信ネットワーク

拡大

5G浸透

個別方針

高性能同軸ケーブル

三層絶縁電線

拡販

環境変化

高速通信の需要
想定より遅れ

サーバー、データセンター
需要は堅調



今後の対応

高性能同軸ケーブル

販売計画



下方修正

5G浸透の
動向注視

三層絶縁電線

高効率、省エネ
要求



多様化する
ニーズへ対応

1.25 中計 進捗状況

事業環境の変化とその対応

モビリティ



策定時

市場動向

xEV需要増加

車載高速通信需要
拡大

個別方針

シートヒータ線
増産投資

高性能同軸ケーブル
高耐圧複合電線
車載への展開

環境変化

半導体などの部材供給不足
生産台数減少

シートヒータ線
動向予測

2022年度 縮小

2023年度 拡大

今後の対応

シートヒータ線

生産体制

増産準備 継続

高耐圧複合電線

生産体制

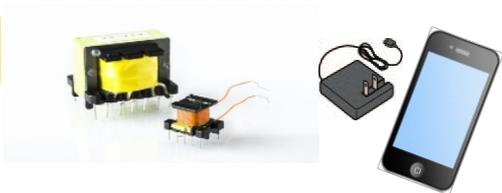
増産前倒し

50%

1.25 中計 進捗状況

事業環境の変化とその対応

小型トランス



策定時

市場動向

市場規模

緩やかな成長 ↗

半導体の高周波化

高効率、省エネ要求

個別方針

特殊三層絶縁電線

拡販

低損失三層絶縁電線

提案

環境変化

市場動向
需要は堅調

三層絶縁電線
銅価格高止まり
による
利益圧迫

今後の対応

三層絶縁電線

低損失三層絶縁電線

特殊三層絶縁電線

新工場稼働



生産効率化

原価低減

販売価格

適正価格化へ
交渉継続

1.25 中計 進捗状況

事業環境の変化とその対応

基板・半導体検査装置



策定時

市場動向

半導体検査市場

拡大

細径プローブ

需要増加

個別方針

極細径の需要に対応

リード線・接続ケーブル

拡販

環境変化

市場動向
需要は堅調

高性能同軸ケーブル
需要が増加

今後の対応

コンタクトプローブ

新工場稼働



品質・生産性
アップ

高性能同軸ケーブル

生産体制

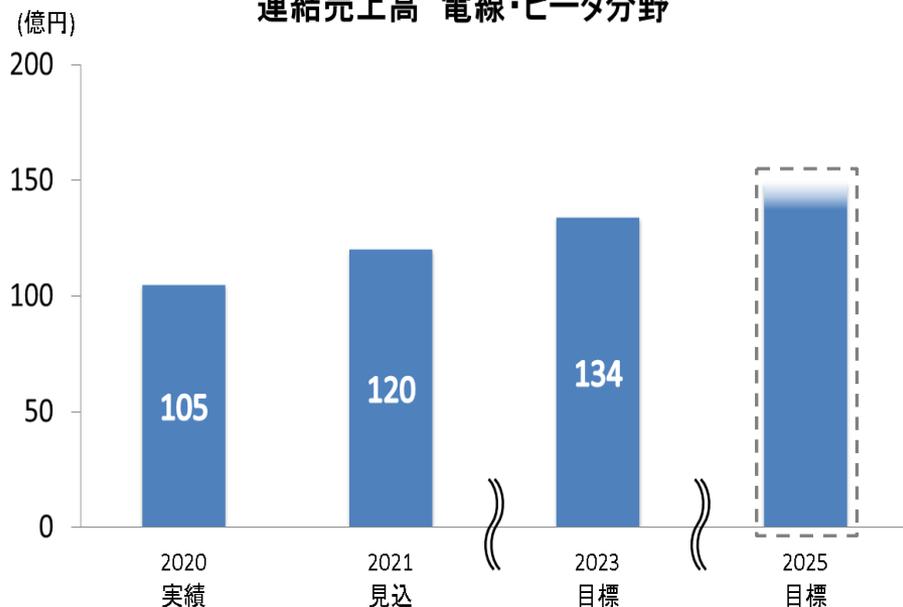


ネック工程強化

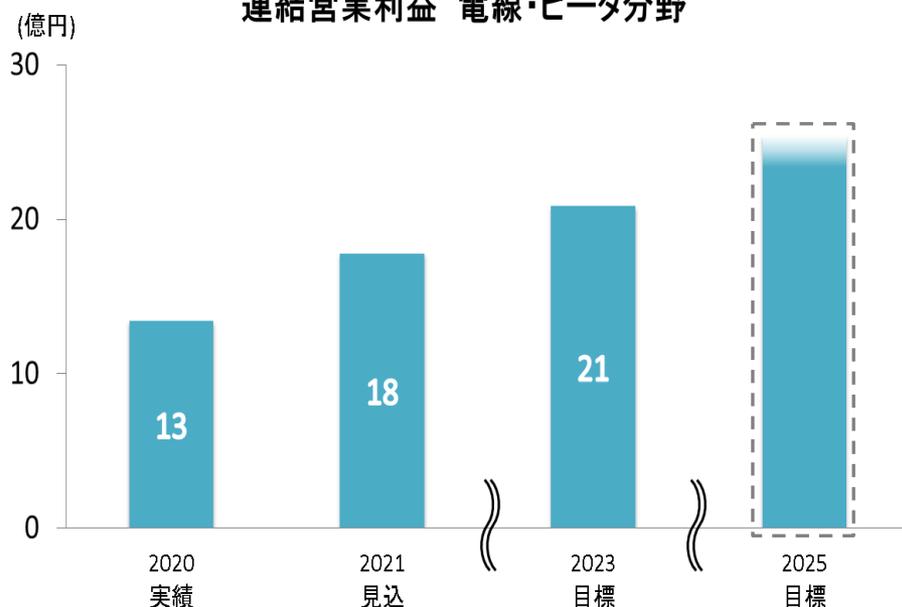
1.25 中計 進捗状況

財務指標（分野）

連結売上高 電線・ヒータ分野



連結営業利益 電線・ヒータ分野



◆ 電線分野

- 高周波化による多様な顧客ニーズに応えた三層絶縁電線
- xEV需要拡大に高電圧車載インバータ向けの高耐圧複合電線
- 高周波帯域の5Gインフラ、半導体検査装置向けに高性能同軸ケーブル

ラインUP充実・効率化

成長に合わせて増産

新市場を注視・成長

◆ ヒータ分野

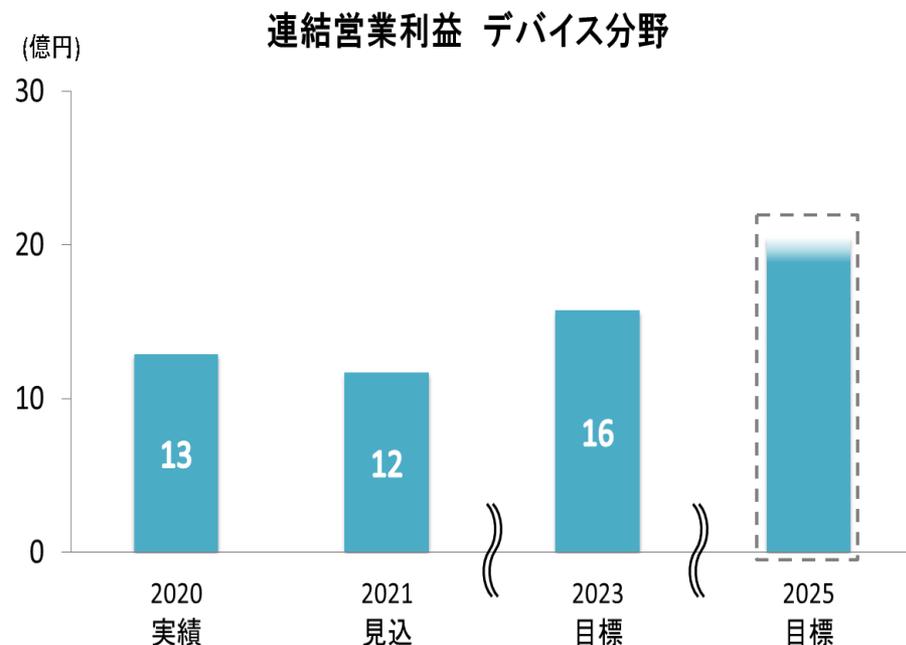
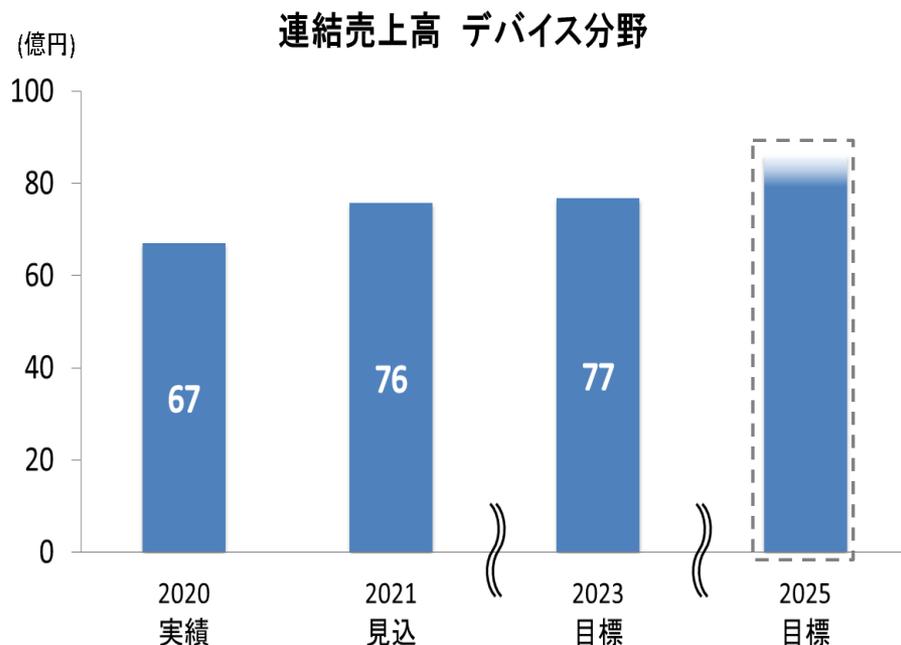
- xEV需要拡大にシートヒータ線

増産体制維持

補足) 「その他分野」の売上高、営業利益は掲載を省いております。

1.25 中計 進捗状況

財務指標（分野）



◆ デバイス分野

- 半導体検査の細径化要求に応えるコンタクトプローブ **品質・生産性向上**
- 半導体検査装置周りのリード線など新用途開発に向けたサスペンションワイヤ **新用途開発**
- 産業機器、電子機器の部品素材に焼付線 **収益性向上に注力**
- 高周波計測機器の接続にマイクロ同軸ケーブルアセンブリ **高周波対応・機能向上**

補足) 「その他分野」の売上高、営業利益は掲載を省いております。

2. ESGの取組み 環境（E）

地球環境をめぐる課題解決に貢献

太陽光発電装置

- 新工場屋上に太陽光発電パネル設置
- 2022年度までに屋上全面に施設予定
- 年間発電電力量約 161千 kWh



CO₂フリー電力の導入

- 水力発電由来のCO₂フリー電力「信州Greenでんき」を導入
- 2022年度には、当社単体総使用電力の20%を切替予定

省エネ設計の新工場

- 断熱・高気密と熱交換型換気装置による冷暖房負荷低減

E

2. ESGの取組み 社会（S）

人権・職場環境に配慮し、地域社会にも貢献

ワークライフバランス

- 働き方改革による柔軟な働き方への対応

人材育成・活用

- 階層別、職種別教育プログラム導入
- 高年齢者活用制度の整備、運用

自然環境・地域社会との関わり

- 事業所近隣清掃活動、コロナ対策マスク寄贈、教育機関への寄付

安全衛生活動強化

- 安全衛生推進部を発足し、グループ全社の活動を統括



S

2. ESGの取組み ガバナンス（G）

ガバナンスの充実により経営の健全化と効率化を図る

コーポレートガバナンス強化

- 指名・報酬委員会設置（2021年10月） **新設**
（3名のうち2名が独立社外取締役）
- 譲渡制限付株式報酬制度導入（2021年6月）
- 改訂コーポレート・ガバナンスコードへの対応（2021年12月）

独立社外取締役の比率 **50%**

利益相反管理委員会



G

3. 新市場区分の選択

新市場区分で「スタンダード市場」を選択

スタンダード市場における基本的な考え方

顧客の価値創造のため
環境・社会に貢献する技術・製品を提供し
成長し続ける企業を目指す

という基本方針に変わりはなく

「注力市場における顧客の価値創造」と「成長・新市場向け新製品開発」

により事業を拡大し

「ESG経営の強化」

により中長期的に企業価値向上を目指していく

4. 改訂CGコードへの対応

プライム市場に準じたガバナンスの充実を目指す

プライム市場の企業のみ対象となる原則

	適用される原則	当社の対応
取締役会の機能発揮	独立社外取締役を1/3以上 選任	独立社外取締役 / 全取締役 4名 / 8名
	過半数の独立社外取締役が占める指名委員会・報酬委員会の設置	指名・報酬委員会 設置(2021年10月29日) 3名のうち2名が独立社外取締役 新設
サステナビリティ課題への取り組み	経営戦略の開示に当たって、サステナビリティについての取り組みを適切に開示	CG報告書に記載 (※)
グループガバナンスの在り方	支配株主と少数株主との利益相反取引について審議・検討を行う、 独立性を有する特別委員会 の設置	利益相反管理委員会 設置(2020年6月25日) 3名のうち2名が独立社外取締役
議決権電子行使	議決権電子行使プラットフォームの開設・利用	2022年度導入予定
取締役会の機能発揮	スキル・マトリックスの開示	CG報告書に記載 (※)
多様性の確保	女性、外国人、中途採用者の管理職への登用等、 目標の開示	2025年度までに、 女性管理職比率 4%以上 技事系採用に占める女性比率 30%以上

(※) 改定CGコードによるCG報告書 (2021年12月6日 提出)

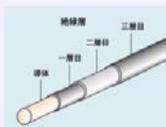
APPENDIX

TOTOKUの主要製品

電線・ヒータ分野

三層絶縁電線

TOTOKUTIW



- 三層テープ巻きタイプ
- 三層フッ素押し出しタイプ
- 低損失タイプ

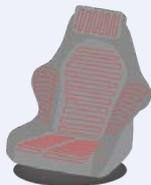
高性能同軸ケーブル

RUOTA



- 高性能同軸ケーブル
- USB3.1TypeCケーブル
- 差動信号伝送ケーブル
- 高性能同軸フラットケーブル

ヒータ線



- シート用ヒータ線

ヒータ加工品



- 水道凍結防止用ヒータ
- ヒータ加工品

デバイス分野

サスペンションワイヤ

Whiscut



- 導体:
ベリリウムフリー合金、
ベリリウム銅、りん青銅
- 表面処理:
金、銀、錫ほか

コンタクトプローブ



- 表面処理:
ニッケル・金
- 絶縁体:
ポリエステル

マイクロウェーブ用 同軸ケーブル

アセンブリ
Wavemolle



- マイクロウェーブ用
同軸ケーブルアセンブリ
- 狭ピッチ多極同軸コネクタ
&ケーブルアセンブリ

フレキシブル フラット ケーブル



- 高速伝送用フレキシブル
フラットケーブル
- 高耐熱フレキシブル
フラットケーブル
- 表面処理: 金、錫

TOTOKU

東京特殊電線株式会社

■ 注意事項

本資料は、2021年度から2025年度における当社の経営計画をまとめたものです。

本資料上の売上・利益等は直近で当社が入手し得る情報に基づき策定したものであり、将来の事業環境の変化等により変わることがあります。